

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 岡山県貨物運送株式会社
 コード番号 9063 URL <http://www.okaken.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 壺坂 須美男
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 佐々木 稔
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日
 配当支払開始予定日 —

TEL 086-252-2117

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	18,463	△14.1	627	—	603	—	493	—
21年3月期第2四半期	21,501	—	△7	—	△35	—	△80	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	22.90	—
21年3月期第2四半期	△3.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	40,766	8,204	20.1	379.57
21年3月期	40,989	7,648	18.6	353.78

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 8,188百万円 21年3月期 7,631百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	△8.9	860	421.4	780	807.0	540	—	25.03

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第2四半期 22,000,000株 21年3月期 22,000,000株

② 期末自己株式数 22年3月期第2四半期 428,059株 21年3月期 427,448株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第2四半期 21,572,252株 21年3月期第2四半期 21,578,237株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 通期の業績予想につきましては、平成21年5月12日公表の予想数値を修正いたしました。

2. 業績予想につきましては、発表日現在のデータに基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な金融不安が続くなか、一部に景気の持ち直しの兆しがみられるものの、企業の業績悪化に伴う設備投資の停滞や、雇用不安による個人消費の低迷により、依然厳しい状況が続いております。

当運輸業界におきましても輸送量の減少、業者間の競争激化、燃料費の価格不安等により先行き不透明な状況が続いております。

このような情勢のもと、当社グループといたしましては、尾道市で大手医薬品販売会社の尾道物流センターの運営を一任され5月より開始いたしました。また7月には西岡山駅営業所に続いて、京浜支店を窓口東京貨物ターミナル駅と越谷貨物ターミナル駅において通運事業を開始し、環境に配慮した輸送、モーダルシフトへの取組みにも力を注いでまいりました。さらに、運行の合理化、効率化を進めるとともに諸経費の削減にも努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益は184億6千3百万円（前年同期比85.9%）となり、営業利益は6億2千7百万円（前年同期は営業損失7百万円）、経常利益は6億3百万円（前年同期は経常損失3千5百万円）、四半期純利益は4億9千3百万円（前年同期は純損失8千万円）となりました。

当第2四半期連結累計期間の事業の種類別セグメントの概況は、次のとおりであります。

① 貨物運送関連事業

貨物運送関連事業につきましては、国内景気の低迷により輸送需要が大幅に減少するなか、貨物取扱量の確保に向け積極的な営業を展開しましたが、営業収益は174億7千万円（前年同期比87.5%）となりました。

営業利益につきましては、軽油価格が前年同期に比べ大幅に下落したことによる燃油費の減少や諸経費の削減に努めた結果4億9千3百万円（前年同期は営業損失1億5千5百万円）となりました。

② 不動産賃貸事業

不動産賃貸事業につきましては、東京に所在する当社保有のビルを賃貸しており、営業収益は前年同期と同額の1億1千万円となり、営業利益は5千4百万円（前年同期利益は5千3百万円）となりました。

③ 石油製品販売等事業

石油製品販売等事業につきましては、原油価格が前年同期より大幅に下落したことによるガソリンスタンドの売上高の減少などにより、営業収益は8億8千1百万円（前年同期比61.9%）となり、営業利益は5千9百万円（前年同期利益は7千3百万円）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は407億6千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億2千2百万円の減少となりました。これは、現金及び預金が4億8千2百万円増加しましたが、有形固定資産が6億4千2百万円減少したことなどによるものであります。

負債につきましては325億6千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億7千8百万円の減少となりました。これは、短期借入金が2億5千5百万円、長期借入金が1億8千7百万円、その他流動負債が2億9千2百万円減少したことなどによるものであります。

純資産につきましては82億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億5千6百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、景気回復は不透明感が続くなか、個人消費についても回復の兆しは見え、依然として厳しい経営環境がつづくものと予想されます。

こうした状況のなか、当社グループといたしましては、社内教育と輸送品質の向上、コンプライアンスの徹底を図り、より信頼をいただける輸送の提案をおこない、全社一丸となつて増収に努めてまいります。備車料や高速道路使用料などの諸経費の削減にもつとめ、業績の回復に努力してまいります。

通期の連結業績予想につきましては、当第2四半期の業績と今後の経営環境等の動向を踏まえ、平成21年5月12日に公表した業績予想から修正いたしました。詳細につきましては、本日公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

- ① 簡便な会計処理につきましては、重要性が乏しいため記載を省略します。
- ② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理につきましては、該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,007,407	2,524,812
受取手形及び営業未収入金	5,777,409	5,799,687
たな卸資産	135,430	126,310
その他	439,471	416,027
貸倒引当金	△15,285	△14,892
流動資産合計	9,344,432	8,851,945
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,458,357	10,718,055
車両運搬具(純額)	2,292,869	2,712,834
土地	15,272,947	15,272,947
その他(純額)	135,272	97,729
有形固定資産合計	28,159,446	28,801,566
無形固定資産	613,746	594,479
投資その他の資産		
投資有価証券	2,180,361	2,062,032
その他	494,180	705,608
貸倒引当金	△25,178	△26,247
投資その他の資産合計	2,649,363	2,741,393
固定資産合計	31,422,555	32,137,438
資産合計	40,766,987	40,989,384
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	2,450,696	2,497,020
短期借入金	11,064,079	11,319,827
未払法人税等	126,171	170,674
賞与引当金	174,264	123,045
その他	1,959,410	2,251,716
流動負債合計	15,774,621	16,362,283
固定負債		
長期借入金	11,663,808	11,851,225
退職給付引当金	2,858,721	2,879,029
役員退職慰労引当金	135,200	135,500
その他	2,130,297	2,113,309
固定負債合計	16,788,026	16,979,063
負債合計	32,562,648	33,341,347

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,420,600	2,420,600
資本剰余金	1,761,954	1,761,954
利益剰余金	3,813,951	3,319,960
自己株式	△79,456	△79,382
株主資本合計	7,917,049	7,423,132
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	271,029	208,767
評価・換算差額等合計	271,029	208,767
少数株主持分	16,260	16,136
純資産合計	8,204,339	7,648,037
負債純資産合計	40,766,987	40,989,384

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業収益	21,501,963	18,463,028
営業原価	20,769,638	17,160,649
営業総利益	732,324	1,302,378
販売費及び一般管理費	739,960	674,576
営業利益又は営業損失(△)	△7,635	627,802
営業外収益		
受取利息	1,746	802
受取配当金	17,234	13,441
受取賃貸料	103,866	90,434
持分法による投資利益	27,936	25,953
その他	83,436	74,635
営業外収益合計	234,220	205,268
営業外費用		
支払利息	258,230	224,888
その他	3,836	4,418
営業外費用合計	262,066	229,307
経常利益又は経常損失(△)	△35,482	603,763
特別利益		
固定資産売却益	8,863	3,476
特別利益合計	8,863	3,476
特別損失		
固定資産除売却損	2,635	6,818
投資有価証券評価損	35,192	3,042
特別損失合計	37,827	9,860
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△64,446	597,379
法人税、住民税及び事業税	114,654	114,097
法人税等調整額	△98,168	△12,331
法人税等合計	16,485	101,765
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△284	1,623
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△80,646	493,990

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△64,446	597,379
減価償却費	1,207,190	1,093,711
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△89,399	△20,307
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	7,200	△300
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△386	△675
賞与引当金の増減額(△は減少)	92,945	51,218
投資有価証券評価損益(△は益)	35,192	3,042
有形固定資産除売却損益(△は益)	△6,228	3,342
受取利息及び受取配当金	△18,980	△14,244
支払利息	258,230	224,888
持分法による投資損益(△は益)	△27,936	△25,953
売上債権の増減額(△は増加)	359,957	24,818
たな卸資産の増減額(△は増加)	9,019	△9,119
仕入債務の増減額(△は減少)	55,561	△46,324
その他	△202,418	86,157
小計	1,615,500	1,967,632
利息及び配当金の受取額	31,624	26,829
利息の支払額	△261,684	△222,634
法人税等の支払額	△111,146	△161,162
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,274,293	1,610,664
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△443,650	△442,600
定期預金の払戻による収入	450,050	647,100
投資有価証券の取得による支出	△4,207	△3,470
投資有価証券の売却による収入	4,439	—
有形固定資産の取得による支出	△875,351	△910,150
有形固定資産の売却による収入	118,634	23,716
その他	11,525	8,231
投資活動によるキャッシュ・フロー	△738,559	△677,172
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△341,801	△114,099
長期借入れによる収入	2,480,000	2,210,000
長期借入金の返済による支出	△2,667,960	△2,539,064
配当金の支払額	△63,840	△193
その他	△2,265	△3,039
財務活動によるキャッシュ・フロー	△595,867	△446,396
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△60,133	487,094
現金及び現金同等物の期首残高	2,171,436	2,042,312
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,111,302	2,529,407

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日) (単位:千円)

	貨物運送関連事業	不動産賃貸事業	石油製品販売等事業	計	消去又は全社	連 結
営業収益						
(1)外部顧客に対する営業収益	19,967,660	110,634	1,423,668	21,501,963	—	21,501,963
(2)セグメント間の 内部営業収益又は振替高	14,619	—	2,351,675	2,366,294	(2,366,294)	—
計	19,982,279	110,634	3,775,343	23,868,257	(2,366,294)	21,501,963
営業利益又は営業損失(△)	△155,710	53,782	73,477	△28,450	20,814	△7,635

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日) (単位:千円)

	貨物運送関連事業	不動産賃貸事業	石油製品販売等事業	計	消去又は全社	連 結
営業収益						
(1)外部顧客に対する営業収益	17,470,686	110,634	881,708	18,463,028	—	18,463,028
(2)セグメント間の 内部営業収益又は振替高	13,709	—	1,548,096	1,561,805	(1,561,805)	—
計	17,484,395	110,634	2,429,804	20,024,834	(1,561,805)	18,463,028
営業利益	493,095	54,983	59,112	607,190	20,612	627,802

(注) ① 事業区分の方法

当社の事業区分の方法は、貨物運送に関連する事業としての貨物運送関連事業、不動産を賃貸する事業としての不動産賃貸事業と石油製品販売等の事業としての石油製品販売等事業にセグメンテーションしております。

② 各事業区分の主要な事業収入

事業区分	売上区分
貨物運送関連事業	貨物自動車運送事業収入、貨物利用運送事業収入、倉庫業収入、自動車修理業収入
不動産賃貸事業	ビル賃貸収入
石油製品販売等事業	石油製品販売収入、自動車用品販売収入、建設業収入、保険代理手数料収入、フォークリフト販売収入、一般労働者派遣収入

2. 所在地別セグメント情報

当社グループの事業はすべて国内で行っているため該当事項はありません。

3. 海外売上高

当社グループの売上取引はすべて国内向けのため該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。